Powerbullet

北中貴之
蔵増宏彦
末吉隼人

Powerbullet Presenter とは

Powerbullet Presenter（以下 Powerbullet ）とは
フリーウェアのプレゼンテーションソフトで
簡単な Flash ムービーも作れる高機能なソフトです
音楽や映像を Flash ムービーにとりこむこともできますし、
作成したオブジェクトに様々なアニメーション効果や
アクションをつけることができます
またプレゼンテーションソフトなのでスライドのように
複数のページを作ってページをめくるようにできます

ただやはり MacromediaFlash と比べると
日本語が使えないなど
ごく限られた機能しかありません。
アクションも限られていて、不都合もあります。

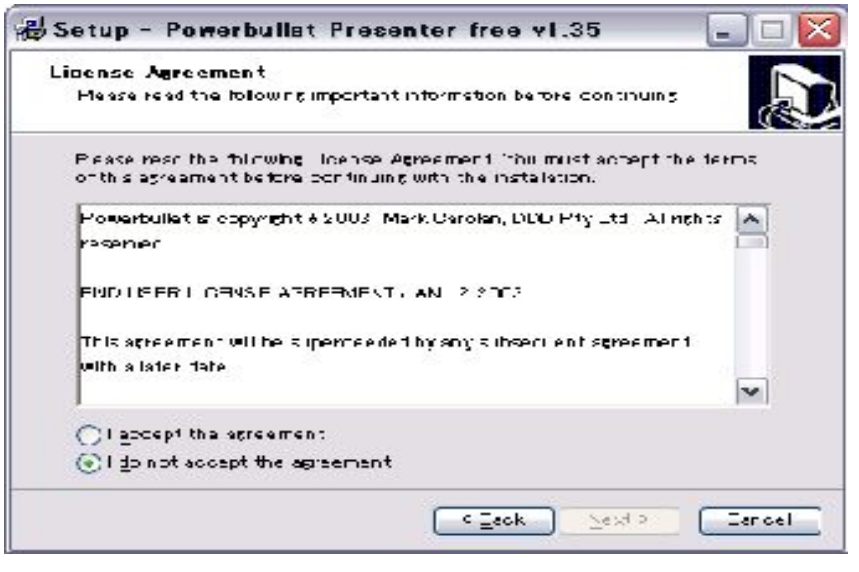
Powerbullet をインストールする

http://powerbullet.com/に行きます。

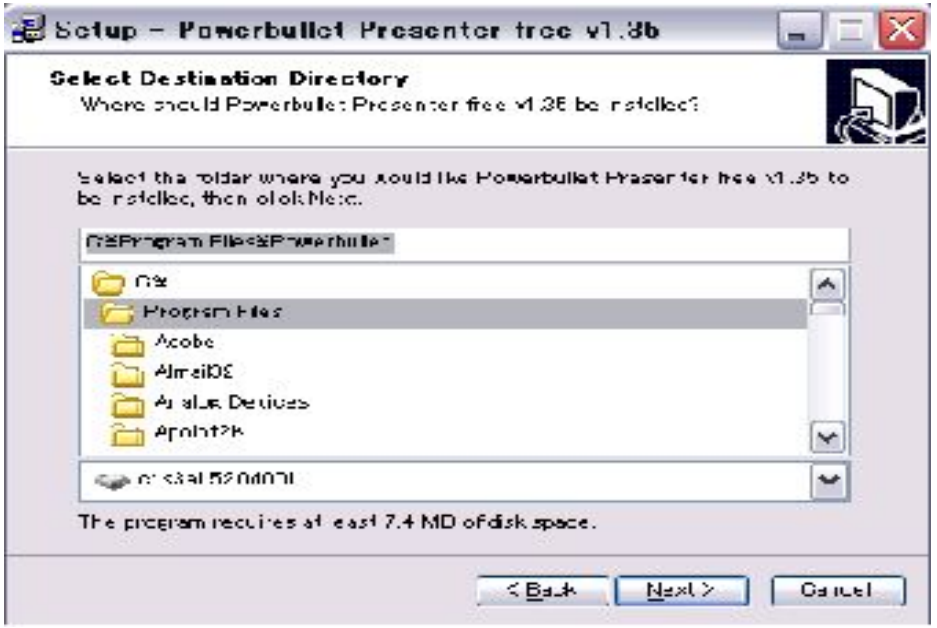
FREE No ads No restrictions をクリックします。

ダウンロードのページに来るので 

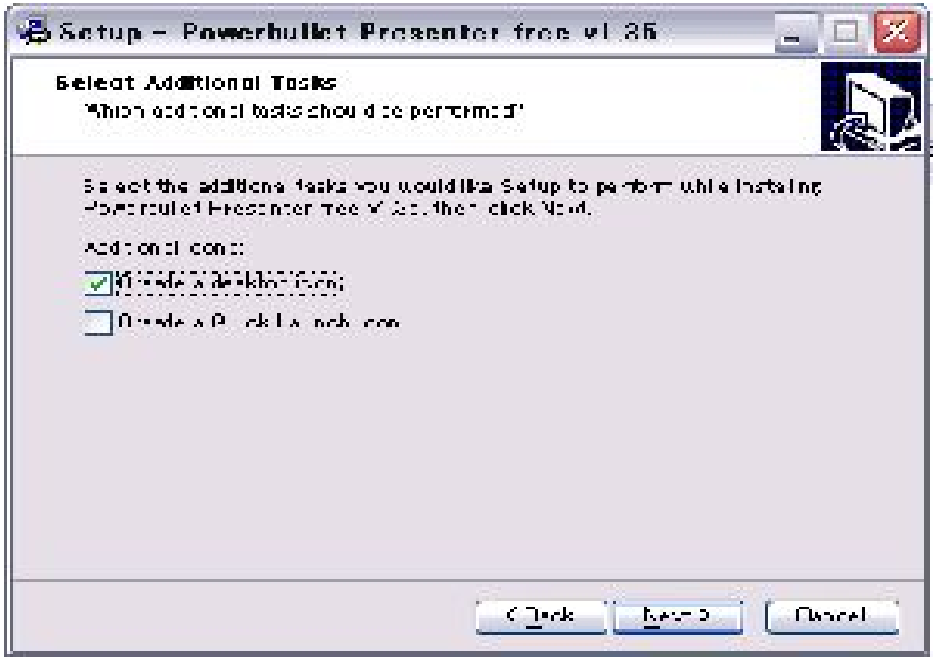
をクリックします。
とりあえずファイルは保存します。
次に保存したファイルを開きます。
セットアップ画面になるので **Next** をクリックして先に進みます。
右の画面が出ます。とりあえず
I accept the agreement に
チェックして **Next** をクリックします。
次の画面も **Next** をクリックします。



こんな画面がでます。
保存先を聞いてきますので
選んで **Next** をクリックします。
次も **Next** をクリックすると



こんな画面になります。
二つチェックする場所があり
上はデスクトップにアイコンを
作りたければチェックします。
チェックできたら
Next をクリックします。
確認画面が出るので確認して
Install をクリックします。



インストールが終わったら **Next** 、 **Finish** とクリックします。
これで **Powerbullet** のインストールは完了です。

次に **Powerbullet** の日本語化パッチをインストールします。

http://www2.ocn.ne.jp/~ejmode/　に行きます。

その中の **PowerbulletPresenter1.35** の **1.35** 日本語化パッチをクリックします。

ダウンロード画面が出るのでとりあえず保存しておきます。

ダウンロードが完了したらファイルを開いて下の画面を出します。

その中から **PBullet_135_jp.exe** を開き　適用　をクリックします。

これで日本語化は終了です。



Powerbullet 使用方法

1. 新規作成

まず Powerbullet を起動すると
既にオブジェクト等が配置されています。
（右下図中の presentations 、灰色の四角等）
これはソフトのサンプル用のオブジェクトです。
必要ないので新規作成をしましょう。
左上端のファイル→新規作成を押しましょう

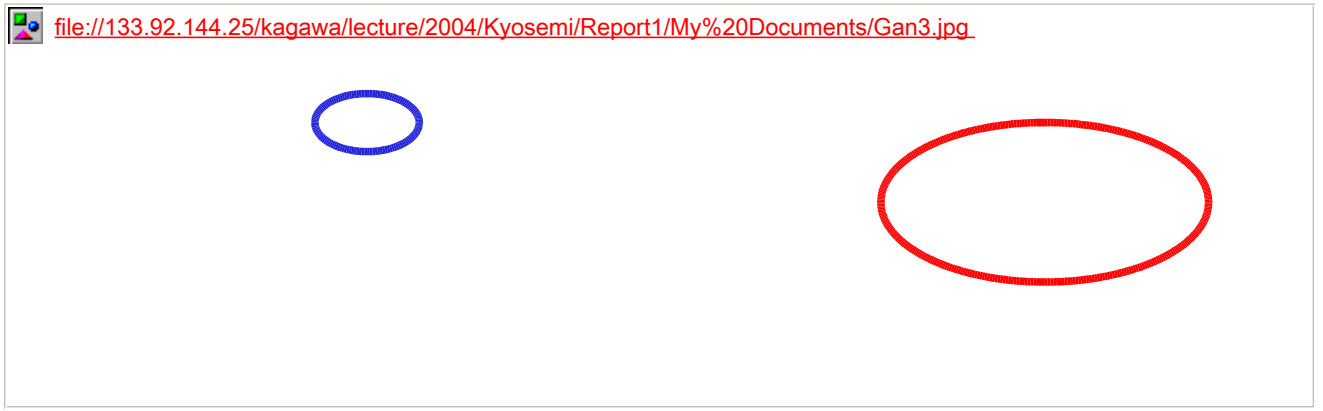
file://133.92.144.25/kagawa/lecture/2004/Kyosemi/Report1/My%20Documents/Gan1.jpg

すると下図のようなダイアログが表示されるので
名前を入力して保存を押します。
この時点で Powerbullet フォルダ内に入力した名前の
フォルダができます。
新規作成を押すとさきほどの画面が白紙になっています。



2. オブジェクトの挿入と効果

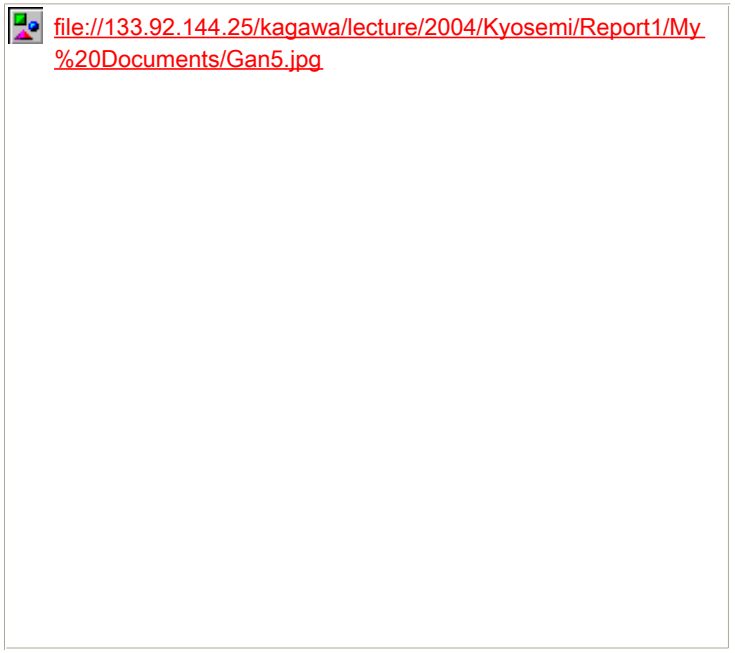
次に実際にオブジェクトをいれてみましょう下の図の
赤く囲んだところのアイコンをおすと
オブジェクトが挿入されます
左からテキスト、イメージ、円形、四角形、テーブル、
そこから先は見えてませんがその先には
ブリットリスト、ライン、ページ、音楽、ページ遅延、
ボイスレコーダー、ハイパーリンク、クリップボードの
イメージが挿入できます
同じことが青く囲んだ挿入でもできます
こちらは日本語パッチにより日本語に
なっているのでわかりやすいです。



次に実際に円形を書いて見ましょう
先ほどのアイコンを押すと青色の円が
左上に表示されます。その円形をクリックすると
円全体が選択され大きさや形を変えることができます。
次に色や外枠の線の太さを調節してみましょう。
赤丸のドロー設定をクリックします
そこでラインの色や線の太さ、
円の内側の色を変更できます。

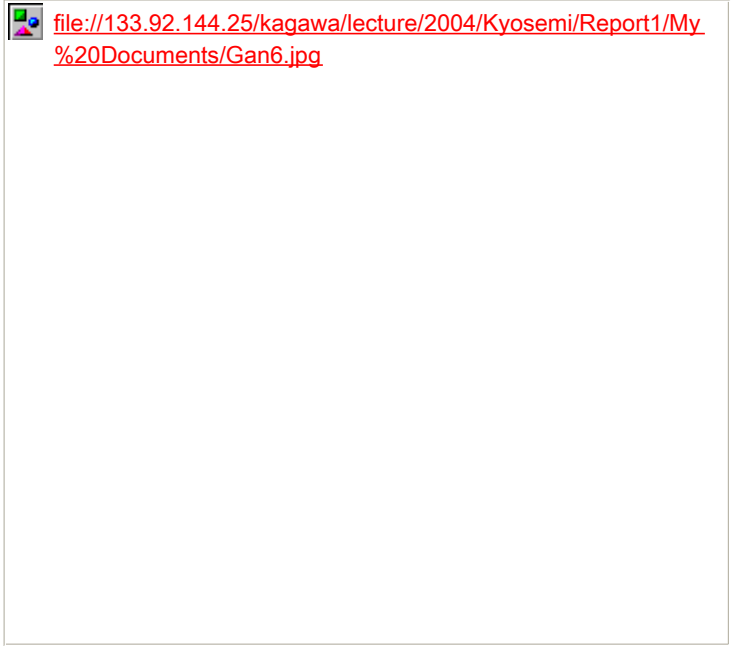
file://133.92.144.25/kagawa/lecture/2004/Kyosemi/Report1/My%20Documents/Gan4.jpg




file://133.92.144.25/kagawa/lecture/2004/Kyosemi/Report1/My%20Documents/Gan5.jpg

次に円を選択して右クリックをします。
そして効果という項目を選びます。
すると右のような画面がでます。
一番上に不透明%というものがあり
これはオブジェクトを半透明などに
することができます。
ドロップシャドウというのは
影のように同じオブジェクトがついてくるよう設定できます
X 座標 Y 座標で影の位置を設定してやります
次にその下のアニメーションについて説明します。
ループというところにチェックをつけるとそのオブジェクトの
アニメーションが繰り返されます
少し遅れてスタートというところの数字を変えると
その秒数だけおくれてアニメーションをスタートできます。
ここで入力した後設定をおしてください。

次にタイプという文字の横の矢印を
クリックすると右図のように
アニメーションの一覧が出ます
効果については別紙を
参照してください



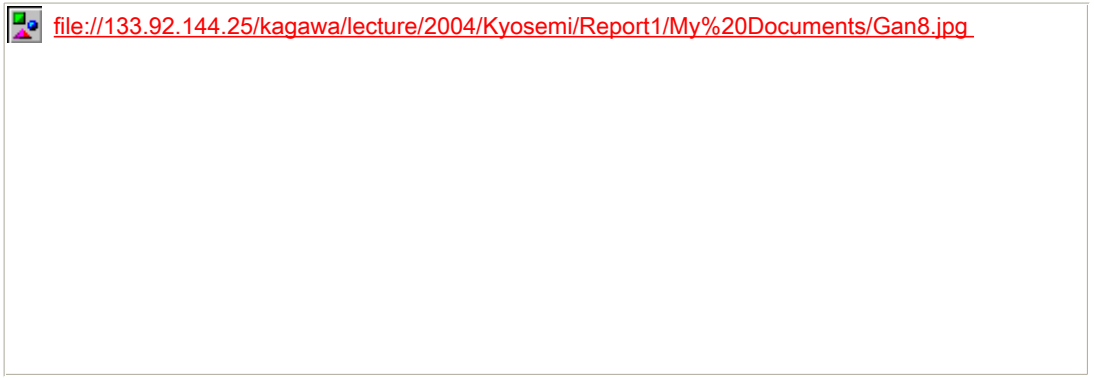
これで OK を押すと効果の設定は
完了します

完了したら F2 キーを押しプレビューをしてみましょう
Pc によってはできないのでその場合は
ファイル→プロジェクトフォルダを開くを選択し
PREVIEW という HTML ファイルを開いて確認しましょう

テキストや四角形、ライン等も同様にして
効果をつけることができます

3. ハイパーリンク

オブジェクトにハイパーリンクを設定することも出来ます
オブジェクトを選択しハイパーリンクを選択すると
下のようなダイアログが出るのでURLを入力してください
するとswfファイルを開いたときそのオブジェクトを
クリックするとリンクのページに飛ぶようになります



4. 出力

最後に完成したら出力をします。
CTRL ＋ E もしくはファイル→出力で出来ます
すると先ほどのプロジェクトフォルダを開くと
このようなフォルダができています。
フォルダの名前は
新規作成時に
つけた名前です。

file://133.92.144.25/kagawa/lecture/2004/Kyosemi/Report1/My%20Documents/Gan7.jpg

5. 注意点

Powerbullet のいくつか確認できている不都合をあげます

・テキストを挿入するとき日本のフォントは使えない
使うとプレビューや出力をするとソフトがフリーズします
対策としては日本語を使わない、
もしくは日本語を他の画像処理ソフトで書き
それを画像として Powerbullet に読み込ませましょう

・いくつかのアニメーションを選択すると出力できない
まだ確認できていなくパソコンとの相性もあるようで
具体的には述べれないがいくつかのアニメーションは
選択して出力をしてもうまく出力できていないときがある
対策としては一つのオブジェクトの効果をつけるたびに
プレビューで確認したほうが無難です